

ぴっぷ議会だより

4月5日 比布中央学校入学式・進級式

比布中央学校入学式・進級式が行われ、新1年生24人と後期課程に進級した新7年生27人の新たな門出を祝いました。



- 2 審議結果「第1回定例会」ほか
- 4 一般質問 / 遠藤ハル子議員
- 5 一般質問 / 佐藤 良彦 議員
- 6 一般質問 / 植西 浩一 議員
- 7 令和6年度各会計予算審議
- 15 比布中央学校6年生 子ども議会



令和6年度各会計予算など議案28件を審議

3月5日～8日

第1回定例会

3月5日から8日まで開かれた令和6年第1回定例会では町の課題等に対し、3議員が一般質問をしました。議案28件は審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。なお、一般質問は4から6ページに掲載しています。

条例

◆比布町監査委員条例の一部を改正する条例

◆比布町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法及び同施行令等の一部改正に伴う条例改正です。【原案可決】

◆比布町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う条例改正です。【原案可決】

◆比布町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴う条例改正です。【原案可決】

◆比布町営住宅管理条例の一部を改正する条例

民法の一部を改正する法律による債権関係の規定の見直しや、単身高齢者の増加など公営住宅を取り巻く最近の状況を踏まえ、条例改正するものです。【原案可決】

◆比布町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例

水道整備・管理行政のうち、水質又は衛生に係る事務に関する権限を環境大臣に、それ以外に関する権限を国土交通大臣に移管する水道法の一部改正に伴う条例改正です。【原案可決】

◆比布町保健推進員設置条例を廃止する条例

町の高齢化の進行及びなり手不足の深刻化等により保健推進員を廃止するものです。【原案可決】

◆比布町保健福祉サービス手数料条例の一部を改正する条例

緊急通報システム入替えに伴う新たな見守り機能の追加、並びに産前産後の期間に安心して子育てできる環境を整える支援を実施するため規定を追加するものです。【原案可決】

◆比布町放課後児童保育の実施に関する条例の一部を改正する条例

青少年会館で実施している放課後児童クラブの利用者の増加に伴い、施設面積要件による児童あたりの面積に不足が生じていることから、実施場所を比布中央学校内に移設するため条例改正するものです。【原案可決】

◆比布町介護保険条例の一部を改正する条例

第9期比布町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和6年度～8年度）策定に伴い、保険料所得段階等を改正するものです。【原案可決】

◆比布町体育館等条例の一部を改正する条例

電気料金の高騰による財政的負担及び適正な施設運営の観点から、球場の夜間照明の使用を中止し、使用料の規定を削除するものです。

【原案可決】

◆比布町子どもすこやか手当支給条例を廃止する条例

国において児童手当の拡充が図られることから、町単独事業である子どもすこやか手当を廃止するものです。

【原案可決】

◆比布町青少年会館条例を廃止する条例

施設の老朽化等に伴い、青少年会館の取り壊しを行うため条例を廃止するものです。

【原案可決】

計画策定

◆第13次比布町まちづくり計画基本構想の策定

町の将来ビジョンを表すものとして基本理念と将来像を示すとともに、今後10年間のまちづくりの方針を明らかにするため、第13次比布町まちづくり計画を策定するものです。

【原案可決】

補正予算

◆一般会計（第8号）

- ◆国民健康保険特別会計（第3号）
 - ◆後期高齢者医療特別会計（第1号）
 - ◆介護保険特別会計（第3号）
 - ◆観光事業特別会計（第2号）
 - ◆簡易水道事業特別会計（第1号）
 - ◆公共下水道事業特別会計（第1号）
- 補正額と総額、主な内容は左の表のとおりです。

【原案可決】

第2回臨時会

3月29日

◆専決した事件の報告

公用車運転中の事故による損害賠償報告

◆監査委員の選任

代表監査委員の退任に伴い、合田浩幸氏（新任）の選任に同意しました。

◆一般会計補正予算（第9号）

◆一般会計補正予算（第1号）
補正額と総額、主な内容は上の表のとおりです。

【原案可決】

◆比布町役場課設置条例の一部を改正する条例

令和6年4月より、業務の見直しによる課の分掌事項を変更するため条例の一部を改正するものです。

【原案可決】

令和5年度各会計補正予算（第1回定例会）

一般会計（第8号）

1億2,307万8千円の減
（総額43億8,167万8千円）

■道路維持事業の減ほか年度末精査による増減

国民健康保険特別会計（第3号）

1,200万円の増（総額5億3,832万5千円）

■一般被保険者高額療養費の増ほか

後期高齢者医療特別会計（第1号）

105万6千円の増（総額7,496万5千円）

■後期高齢者医療保険料（普通徴収）の増ほか

介護保険特別会計（第3号）

1,443万3千円の減（総額6億137万円）

■介護サービス給付費の減ほか

観光事業特別会計（第2号）

900万円の減（総額1億9,006万4千円）

■スキー場運営事業の減ほか

簡易水道事業特別会計（第1号）

1,393万5千円の減（総額1億7,818万2千円）

■水道事業関係費の減ほか

公共下水道事業特別会計（第1号）

60万9千円の減（総額5,589万8千円）

■下水道施設整備事業の減ほか

令和5年度一般会計補正予算（第2回臨時会）

一般会計（第9号）

610万円の増（総額43億8,777万8千円）

■まちづくり応援寄附金の増ほか

令和6年度一般会計補正予算（第2回臨時会）

一般会計（第1号）

予備費から9万3千円を下記の事業へ充当

■税務事務費の増



比布町重度障がい者（児） 交通費助成事業の拡充を

村中町長

利用者の利便性向上のため 必要な適用事業者を検討する



えん どう 遠藤 はる こ 議員

□質問・遠藤議員

事業実施要綱の目的として「心身に重度の障がいをもつ有する障がい者（児）が、ハイヤー及びバスを利用する場合の費用又は自家用車燃料の費用を助成し、もって社会参加の促進を図り福祉の増進に資する」とあります。

近年は介護・福祉タクシーの事業者も多く存在し、本町も営業範囲であると思われまので、利便性向上のためにも助成券の適用事業者を公募してはいかがでしょうか。

また、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が助成券を利用できる会社は、道北バス（株）と規定されていますが、この利用制限についても見直しが必要と考えます。

■答弁・村中町長

事業者が増えることは利便性の向上にもつながり、社会参加の促進という事業の目的にも有益なことだと思えますので、利用者から要望等の聞き取りを行い、必要な適用事業者について検討します。

□遠藤議員 他町の場合、障がい者の移動手段の他に、家族に車の所有者がいない80歳以上の高齢者、また、65歳以上で運転免許証を返上した方の移動手段としても介護・福祉タクシーが利用されています。

■村中町長 町全体の公共交通体系に関わりますので、全体を通して

て検討させていただきます。

町には「びびたく」という最先端の移動手段がありますので、有効に活用しながら様々な助成制度も検討し、スピード感を持って対応してまいります。

男

女共同参画施行25年の企画を

どのように考えているか

□遠藤議員 国では、男女共同参画社会基本法の公布・施行日である6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」としています。

町は「男女共同参画週間」をどのように企画するのか町長に伺います。

■村中町長 第13次まちづくり計画の基本構想に基づき、「男女共同参画週間」の実施される6月には、

広報紙にて啓発に努め、基本計画には、女性委員の積極的な登用促進を図ることや家庭、地域、学校、事業所などにおいて男女共同参画の啓発や男性の家事、育児、介護

への参加、女性の出産・育児と仕事の両立、地域や社会への参画がしやすい環境整備の充実に努め、

女性活躍に関する課題の把握を行い、ワークライフバランスの実現に向けて努めることなどを掲載して

いますので、基本計画期間の前期5年間で既存事業の検証や環境

整備の推進を図るなど、男女共同参画社会の促進に努めていきます。

□遠藤議員 男女平等の視点で、図書コーナーに本やビデオを置くなど、ジェンダー感を醸成させる努力も日常的には必要です。

■村中町長 男女平等参画週間に限らず、様々な周知期間等に合わせ、図書館にコーナーを設けて周知することは良い取り組みだと思います。

防

災関連部署に女性職員を

防災会議に女性委員を

□遠藤議員 女性の視点としての備蓄品、介護用品、生理用ナプキン、妊産婦・乳児用品の備蓄不足や安心して着替えができる場所がないなど、防災部署に女性職員を配置することが重要です。また、防災会議にも女性委員が入り、女性の意見が反映された避難所運営マニュアルが必要と考えます。

■村中町長 備蓄品については、足りているという基準は特にありませんが、一定程度の備蓄品は毎年度の予算の中で揃えている状況です。

避難所の運営は保健福祉課が担当課になりますので、保健師がその中に入ります。また、防災会議にも事務局やアドバイザーとして参加することは可能ですので今後検討したいと思えます。



主要財政指数から見る 改善策と公共施設の今後は

村中町長

行政の効率化に取り組むとともに 自主財源の確保に努める



さとう よしひこ
佐藤 良彦 議員

□質問・佐藤議員

令和4年度に総務省より発表された地方公共団体の主要財政指数より、比布町の主要財政指数の数値は、財政力指数は0.17（全国市町村平均0.49）、経常収支比率は93.2（同92.2）、実質公債費比率は5.7（同5.5）、将来負担比率は3.4（同8.8）と全国、北海道平均値と比較し、厳しい数値が示されています。この主要財政指数の数値について次のとおり伺います。

- ① 主要財政指数の数値に対する町長の評価について
- ② 早急に改善すべき取り組みについて
- ③ 既に取り組んでいる事項の進捗について

また、公共施設の維持費は財政を圧迫していると考えますが、行政として老朽化や利用者減などの理由で存続、廃止の計画または検討をしている公共施設等について考えをお聞かせください。

■答弁・村中町長

① 本町の財政力指数は、人口の減少や基幹産業である農業収入の減少、また、地理的条件による工業の購買力流出、自主財源である町税の伸び悩みが、指数低迷の大きな要因となっております。

経常収支比率は、事務事業の見直しや時間外勤務の抑制により経費の抑制に努めていますが、町単独事業が増加傾向にあり、類似団体平均を上回っています。

実質公債費比率は、令和3年度以降、公債費負担が減少しています。が、今後は大型事業の元金償還が始まり比率の悪化が見込まれます。

将来負担比率は、地方債残高の減少などにより指数が減少に転じましたが、今後は複合庁舎建設などにより地方債残高の増加が見込まれるため、将来負担を最小限に抑えるよう、地方債の発行を厳格に判断し、財政の健全化を図る必要があります。以上の4つの主要財政指数について、本町は全て基準内であり、健全な財政状況と判断することができま。

② 本町では近年、経常経費や社会保障にかかる経費の増加、大型建設事業による公債費の増加などにより、実質単年度収支が赤字となり、歳入不足補てんを目的とした財政調整基金の取り崩しが続いている状況です。今後も高齢化や生産年齢人口の減少が予想され、経常経費の削減や既存事業の統廃合、町単独事業の抑制による歳出のさらなる削減と行政の効率化に取り組むとともに、国庫補助金や交付金などの財源確保や、ふるさ

と納税などの自主財源の確保に努める必要があります。

③ 経常経費の抑制については政策連携会議を実施し、横断的に事業の統廃合などに取り組んでいきます。人件費については増加傾向にあります。定員管理計画を策定し、定員の適正化に努め、維持管理費については、公共施設等の老朽化対策の経費も見込まれることから、現在策定中の公共施設等総合管理計画に沿って、適正な施設管理を行ってまいります。

自主財源の確保に向けては、ふるさと納税の強化を図るため、本年度から担当部署を商工観光課経済活性化係に移管し、比布町が持つ資源や素材の掘り起こし、新たな特産品開発支援を進めています。ふるさと納税の強化により本町の魅力や価値を全国に広め、さらなる関係人口の拡大につなげます。

また、現在策定中の公共施設等総合管理計画において、財政状況の予測や将来のニーズの把握をしっかりと行い、中長期的な視点で施設を再編、統廃合していくことが望ましいと考えます。公共施設の運営や管理方法を改善するなど、効率性の視点からの検討と、施設使用料の見直しや広告・スポンサーシップの活用など、収入面での検討も必要と考えます。



うえにしこういち 植西 浩一 議員

除排雪のルール作りについて

村中町長

広報紙などを通して周知を徹底し 今後の除雪状況の把握に努める

■質問・植西議員
旭川市では、除排雪のルールを条例化したようです。比布町としても条例化することは大切だと思いませんか。町長の考えを伺います。

■答弁・村中町長
除雪作業に著しく支障をきたすような状況ではありませんが、道路への雪捨てなどの行為は確認しています。現状の対応としては、広報紙や防災行政無線などを通して、周知の徹底を図るとともに、除雪作業に支障をきたすような路上駐車がある場合は、警察機関に相談するなどの対応をしたいと思っています。

今後、除雪作業や交通に著しく支障がある状況が増えてきた場合は、条例の制定についても検討しなければならぬと考えていますので、今後の状況の把握に努めます。

□植西議員 車が道路をギリギリ通れたとしても、子どもがその間をすり抜けたら、雪山から飛び出すことで交通弱者への危険があるのではないですか。

通学路に関し、雪の状態や交通、歩行の障害が発生しているかどうか調査することは可能ですか。

■村中町長 通学路に関しましては、除雪の担当部署や学校においても把握をしていますので、除雪状況を確認することは可能です。

除 排雪に関する現状調査について

□植西議員 排雪時の民間事業者の協力体制など、除排雪における現状は把握されていますか。

■村中町長 町内で排雪を請け負う事業者が少ないことが懸念されます。

□植西議員 将来に向けての質問です。答弁の中で「条例化には各ご家庭が適切に雪を処理できる環境整備が必要」とありましたが、どのような環境整備が必要だとお考えですか。

■村中町長 条例を制定する場合、ロードヒーティングや融雪槽などの運用を補助する制度や役場の除雪用車両を貸し出すことなど、お互いに協力できる環境が必要だと思っています。

除 排雪の体制について

□植西議員 除雪機オペレーターを養成するなど、人員確保に向けての考えを伺います。

■村中町長 次年度、町内で除雪作業をする法人などに対し、従業員の免許取得に伴う費用の一部を助成したいと考えています。町の除雪職員も、現在1名が法人からの派遣を受けていますので、助成事業を活用され、町へ派遣をいただくことで人材の確保を図りたい

と考えています。

また、あらゆる分野において人材不足が課題となつていきますので、連携中枢都市圏の活用も含め、様々な方法を検討します。

インターネットリテラシー教育について

□植西議員 義務教育の中でネットリテラシー教育を重要履修項目とすることは可能ですか。

■北川教育長 近年、小・中・高の各学校では、「情報社会における適正な活動を行うための基となる考え方や態度」を身につけさせる情報モラル教育が取り組まれています。

インターネットの利用場面や目的は多岐にわたるので、特定の時間だけでなく多様な場面を通じて行っています。

□植西議員 インターネットの活用も進めなければいけないと思いますが、どのようにお考えですか。

■北川教育長 家庭や地域との連携を図ることや、専門の方から活用について学ぶ機会を増やしていくことが大事だと考えています。

※ネットリテラシー教育とは？

インターネットの情報を正しく理解し、適切に活用できる能力を育成するための教育。

令和6年度各会計予算審議

令和6年度各会計予算は、議長を除く議員8人で構成する予算特別委員会（委員長：今井明信副議長）を設置し、3月6、7日に審議を行いました。委員会では各委員から事業に対する質疑や意見などが出され、活発な議論が展開されました。

定例会最終日の3月8日に今井委員長から委員会における審査結果の報告があり、原案のとおり可決しました。

令和6年度会計別予算

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減
一般会計	46億3,600万円	42億7,200万円	8.5%
国民健康保険特別会計	5億2,922万円	5億2,561万円	0.7%
後期高齢者医療特別会計	8,285万円	7,391万円	12.1%
介護保険特別会計	5億9,600万円	5億9,420万円	0.3%
観光事業特別会計	1億7,378万円	1億8,006万円	▲3.5%
簡易水道事業特別会計	-万円	1億9,212万円	皆減
公共下水道事業特別会計	-万円	5,651万円	皆減
簡易水道事業会計*	3億1,152万円	-万円	皆増
公共下水道事業会計*	9,921万円	-万円	皆増
合計	64億2,858万円	58億9,441万円	9.1%

*令和6年度から簡易水道事業及び公共下水道事業が企業会計へ移行しました。

▽町税

〔植西委員〕個人町民税が前年と比較するとかなり減っているが原因は、

〔税務住民課長〕賃上げはあるものの給与所得全体としては減少傾向で、事業所得についても経費の増加が続いており、加えて定額減税が始まるため2,200万円減少の見込みとしました。

〔八巻委員〕滞納の整理について、多額の滞納がある方や高齢により収入が減少する方からの納税をどのように考えているか。

〔税務住民課長〕町は滞納繰越分の20%、滞納整理機構は40%の収入を見込んでいます。収入が減少する方には分納などの方法で滞納が増えないように対応していきます。

▽使用料及び手数料

〔谷口委員〕社会福祉協議会に委託する産前産後家事・育児サポート事業は、何人体制で事業が行われるのか。また、利用期間の制限はあるのか。

〔健康推進室長〕ヘルパー3名体制で行われます。利用期間等は妊娠がわかってから産後1年経過するまでに14回利用できることとしていきます。

〔八巻委員〕産前産後家事・育児サポート事業のサービス内容は、

〔健康推進室長〕部屋の清掃や簡単な調理、町内での買い物、オムツや衣類の交換などを想定しています。

〔佐藤(良)委員〕グリーンパークびっく使用料には、新規事業のキッズバイクやキャンプ場カーサイトの拡大に伴う収入も見込んでいます。

〔商工観光課長〕予算としては見込んでいません。今後実績に応じて増額計上していきます。

▽国庫支出金

〔谷口委員〕物価高騰対応地方創生臨時交付金を活用した商品券事業の実施時期は、

〔商工観光課長〕町民1人あたり6,000円の商品券を5月上旬に配付し、7月末までを使用期間とします。

▽道支出金

〔植西委員〕教職員の負担軽減のために部活動指導員の増員は可能か。また、町職員が副業として有償で関わっていくことはできないか。

〔教育課長〕配置した指導員に対して道補助金が交付されています。学校からの要望があれば増員は可能です。

【村中町長】部活動指導に限らず、町職員が副業できる仕組みを検討しているところです。

▽財産収入

【植西委員】今後、公共施設修繕費の増加や複合庁舎の建設を控えている中で、減債基金や公共施設整備基金が少ないと思うが、どのような財政運営を考えているか。

【総務企画課長】大型の積立は難しいですが、集約化による経費削減も見据えて、庁舎等整備基金も含め、相応の積立をしていきたいと考えます。

【滋谷委員】町有林の立木売払いに係る山林の面積や伐採する立木の樹齢は。

【農林課長】カラマツ53年生で面積は3・6ヘクタール、約1,200本の伐採です。

▽総務費関係

【大熊委員】安定的に人材を確保するために、会計年度任用職員の人員費の改善は考えられないか。

【総務企画課長】複数年勤務の方の昇給や人事院勧告に基づく改善は

行っています。町内雇用との均衡を加味して改善を考えていきます。

【八巻委員】職員給与費が増加しているが、今後大型の公共工事も想定されていることから、ひとり一人の熟度を上げて数を抑制することも必要ではないか。

【総務企画課長】全国的に給与が底上げされてきており、定年延長によつて職員数が増加していることも要因です。

【村中町長】大きな課題ですが、地方分権によつて様々な業務が権限移譲されていることも事実です。ルーティーンワークの役割分担なども考え、長期的視点で定員管理を行います。

【佐藤(良)委員】少数精鋭で組織を運営していくためには、外部で学んで資質向上を図るべきではないか。

【村中町長】補助金を活用しながら研修を受講したり、国、道、民間企業への派遣などを通して資質向上を図りたいと思います。

【谷口委員】ヴォレアス北海道応援事業は単年度で終了するのか。また、地域コミュニティ備品購入事業は全町を対象にしたものか。

【総合政策室長】ヴォレアス北海道応援事業は継続していきます。地

域コミュニティ備品購入事業は、事前に公園を管理いただいている町内会に確認して草刈機等を購入し、お貸しするものです。

【滋谷委員】複合庁舎の設計委託は町の考え方がしっかりと反映されるよう、業者の選定を行つてほしい。また、金融機関も入れる考えか。

【総務企画課長】プロポーザル方式などを検討しており、町民委員会のご意見も伺いながら選定したいと思います。

【村中町長】金融機関については町民委員会のご意見も含めて検討します。

【大熊委員】ヴォレアス北海道のようなプロチームがあることは素晴らしいことなので、認知度向上の取り組みを行うために町民の意識調査をしてはどうか。

【総合政策室長】町民の方々に知ってもらうために公開練習の開催や町民バスツアーを実施しています。意識調査については必要性も含め検討します。

▽民生費関係

【遠藤委員】社会福祉法人への運営補助をしているが、今まで以上に

良好な関係を築き、我々にも情報を提供してほしい。

【保健福祉課長】経営改善については、これまでも協議を重ねています。利用者のための介護となるよう、双方が意見を交わせる関係づくりに努めます。

【植西委員】緊急通報システム事業は、緊急時の迅速な対応に加えて通常時の見守り機能も安心に繋がると思うが、今後の対応は。

【保健福祉課長】新たなシステムを警備会社との契約により、ドアの開閉センサー機能を導入して見守りを行う予定です。

【佐藤(良)委員】特別養護老人ホームの収支改善に向けて何が必要と考えるか。

【保健福祉課長】課題は色々ありますが、まずは介護力を向上させることが第一と思っています。

【八巻委員】保育所の移転や公園の改修を起爆剤として、子育て世代等の獲得に取り組んでほしい。

【保健福祉課長】移住・定住政策と併せて、よりPRを行っていきます。

【谷口委員】外国人福祉人材育成事業の負担金増額の理由と、今後増員の計画はあるのか。

【保健福祉課長】 人件費増や物価高騰により負担金が増額しました。増員については今後の状況も見ながら協議します。

▽衛生費関係

【遠藤委員】 ペットボトルの新しいリサイクル方法がスタートするが、リサイクル率の向上に向けた取り組みが必要と思うが。

【税務住民課長】 コンビニエンスストアには、燃えるゴミから資源ごみにできるといってお知らせをしています。

▽農林業費関係

【植西委員】 遊湯びつぷの修繕費がかかり過ぎていて。存廃の検討や費用の適切性を示すための指定管理者の公募を検討すべきではないか。



こどものひろば

【商工観光課長】 施設のあり方を検討するため、良佳村エリアの経済効果を測定する業務を委託し、方向性を検討する予定です。現段階では公募の検討はしていません。

【八巻委員】 良佳村への経費節減努力は必要だが、PRできる唯一のエリアで年間10万人が訪れる。費用対効果だけではなく、なくてはならないものとして考えていく必要があると思うが。

【村中町長】 専門家の意見も聞きながら経済、税収、人口などを総合的に勘案し、検討していきます。比布愛のある方に運営いただき、比布町として責任を持って運営していく必要があると思います。

【八巻委員】 有害鳥獣捕獲に関する支援などを充実させ、後継者等を育成していく必要があると思うが。【農林課長】 近年、若い方も猟友会に加入いただきました。所持品に関



比布町役場庁舎

する補助は行っていませんが、資格取得に際しての支援をしています。

▽商工費関係

【遠藤委員】 びびの路と村上山公園の管理が別々なのはなぜか。また、びびの路愛好者の高齢化に伴う管理の継承は、町職員が中心となり、歴史を踏まえた管理をしてほしい。

【村中町長】 比布町の歴史の中で大切な場所ですので、町職員の基礎知識として共有する機会も検討していきたいと思います。

【谷口委員】 いちご狩りは比布町の文化であり、守っていかなければならない。情熱をもって取り組んでいる農家を守ってほしい。

【商工観光課長】 苺狩り連絡会や熱意ある方の意見を聴きながら、農林課とも連携して取り組んでいきます。



びびの路整備ボランティア

▽土木費関係

【谷口委員】 6号道路街路樹の冬囲いの予算が計上されていないが、このままにするのか、撤去の考えがあるのか。

【建設課長】 常任委員会でいただいた意見をもとに、撤去についてはもう少し時間をかけて考えたいと思います。

【遠藤委員】 公営住宅使用料の減免となる収入額の見直しや、前年度申請者への声掛け、わかりやすい案内などを検討してほしいと思うが。

【建設課長】 収入基準については変更していません。気軽に相談できる体制を考えていきたいと思えます。

【谷口委員】 住宅リフォーム事業を知らない方への情報発信をどのようにしていくのか。

【建設課長】 町内の方向けには、空き家対策の説明会を開催する予定です。



ヴォレアス北海道公開練習

【総合政策室長】 町外者向けにSNSなどで補助事業の発信を検討します。

▽消防費関係

【植西委員】 水利不足などによる消火困難地域はあるか。また、そういった地域への消火体制はどうなっているか。

【消防署長】 山間地など水利の乏しい地域は若干あります。今後は当麻、愛別、比布の3町で火災初期段階から互いの水槽車を出動させることになりました。

【八巻委員】 消防団員が不足しているが、行政区の役員などから人材の情報を得て、具体的な報酬なども説明しながら勧誘してはどうか。

【消防署長】 これまで行っていない方法ですので、検討したいと思えます。

【佐藤(良)委員】 公共施設に設置されたAEDの使用にあたっての講習会などは行われているのか。

【総務企画課長】 町職員は年1回程度の講習を実施しています。

【消防署長】 公共施設以外も依頼があった場合は講習を実施し、令和5年度は254名が受講されました。

▽教育費関係

【遠藤委員】 給食費の無償化は品質の低下や栄養バランスなどの課題もあるが、家計支援のためにも現状の内容を維持しつつ検討してほしい。

【村中町長】 皆さんからの給食費に加えて、町の加算や農協からのご支援で今の水準を維持したいと思いますが、国からの支援が制度化となれば無償化を検討したいと思えます。

【植西委員】 ミネラルベース給食の進捗と町内での有機野菜の導入や指定野菜の町内調達についての現状は。

【教育課長】 栄養価の分析結果は評価の高い置戸町と同レベルとの結果でした。町内の有機野菜や指定野菜の調達は、生産量なども含め協議、検討が必要です。

【八巻委員】 郷土資料館の改修に多額の費用がかかるが、開館日の見直しや説明員の配置なども充実させる必要があるのではないかと。

【教育課長】 開館日の増やQRコードによって詳しい説明がスマートフォンに表示される仕組みなどを検討しています。

【村中町長】 建物自体が郷土資料のため、建物も含め大切に保存したいと思えますし、比布の歴史を知ってもらおう事業を行いたいと思えます。

【大熊委員】 ふるさと納税を活用して、子どもたちが全国大会に出場する経費を8割補助から全額補助にする考えはないか。

【教育課長】 一定程度の保護者の負担は必要と考えています。

【村中町長】 ふるさと納税を財源とするにはまだまだ足りない状況ですので、使途をPRする仕組みなども検討していきます。

▽後期高齢者医療 特別会計

【遠藤委員】 保険料が1人あたり5,104円の負担増となったが、安心して医療を受けられるためには、引き上げるべきではないと思えます。

【保健福祉課長】 保険料について町単独で抑制することは制度上難しいです。介護予防にも力を入れ、医療・介護連携して取り組んでいきます。

▽介護保険特別会計

【遠藤委員】 制度改正によってサロンサポーターの負担増が懸念される。また、「びつぷの和」を早く再開してほしい。

【保健福祉課長】 負担増とならないように考えていきます。「びつぷの和」も早く再開できるように努めます。

▽観光事業特別会計

【植西委員】 他スキー場では時間券が好評と聞いているが、次シーズンに向けて販売方法の考えは。

【商工観光課長】 4時間券がありませんが、1日券の販売が好調であるため、長時間滞在してほしい気持ちもあり、変更する予定はありません。

▽簡易水道事業会計

【植西委員】 旭川市が公営企業化に伴って水道料金が1.6倍になったが、料金の改定についての考えは。

【建設課長】 一般会計からの繰入れがなければ現実的ではない値上げになります。収益的収支、資本的収支の決算状況を見ながら研究していきたいと思えます。

▽総括質疑*

【遠藤委員】全国的にマイナンバーカードの加入誘導が行われているが、紙の保険証を残してほしいという声も多くある。町長には国に対しての働きかけをお願いしたい。

【村中町長】当面、マイナンバーカードと紙の保険証は併用されると聞いています。国の制度がある以上、町としても継続していきます。

【佐藤(良)委員】まちづくりを進めていくうえで欠かせないものは人材育成であり、子ども、働き盛り、経験豊富な壮年期、高齢者の知恵を結集した人材育成を推し進めていくべきと思うし、町民全体が同じ方向を向き、行政もワンチームになって進んでいくことが大切と考えるが。

【村中町長】人材育成は最重要課題だと思っています。少し前は異業種の繋がりができる場がありました



比布消防団出初式

たが、そういう機会が減り、働き方改革などもあって、今後の人材育成はお知恵をいただきながら進めていきます。職員に対しても良いところを引き出しながら、若い職員から課長職までが一つになって頑張れるようにしていきたいと思えます。

【植西委員】英語教育などは話すことができず、効果的な教育が行われていないと感じている。また、昔から平等であった日本の歴史を伝え、誰ひとり取り残さない義務教育を目指し、日本人が日本人であることに誇りを持つような教育が必要ではないか。

【北川教育長】現在、英語は「聞く、話す、読む、書く」をバランスよく習得できるように進められています。また、道徳の教科において、伝統と文化の尊重、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心を持つための学習をしており、これらの



比布中央学校「冬イチゴ給食」

学びから郷土を愛する心や国民としての誇りなどが芽生えるものと思っています。

【植西委員】財政指標の分母となる収入が確保されれば、思い切った施策を実現できる。今後、大型の公共事業で財政圧迫が考えられるが、どのように収入を増やしていくのか考えは。また、近年民間企業において企業同士が結びついて問題解決を行う取り組みがあるが、行政と異業種の共同事業によって解決していく考えは。

【村中町長】財源確保の一つとして、ふるさと納税増加への努力は進めていきたいと考えています。問題解決については、職員の資質を向上させつつ、外部の力も借りながら、比布町に合った施策を実施していきたいと思えます。

【今井委員】現在、くるみ保育園は定員90名に対して64名と聞いてい



郷土資料館

る。認定こども園移行後の経営も厳しいものが予想される中、事業所過多とならないためにも、法人だけに任せるのではなく、園児確保のための施策の展開が必要と思うが考えは。

【村中町長】認定こども園は90名まで入園できる規模を確保して建設され、70名定員でスタートする予定です。こども園への移行と定員の減によって国からの保育単価が上がりやす。園児数の確保については、移住・定住対策としての宅地造成や空き地・空き家対策などを実施し、定員90名への希望を持つ事業に取り組んでいきます。

※総括質疑とは？

議会に提出された議案全般に対し、大綱的な質疑を行うこととです。
なお、質疑の回数は3回までとしています。



くるみ保育園「餅つき大会」

定例会 傍聴者のこえ

議会を傍聴された方に、一般質問や審議の感想やご意見を
お聞かせいただくアンケートを実施しています。
お寄せいただいた感想・ご意見の一部を紹介します。

□答弁は言葉だけではなく視覚化を進め、理解を深める必要があると思います。

具体的には、室内に大型モニターを設置し、答弁者は文面を読むのではなく、モニターを使用して説明をする。文字はできるだけ少なく、絵や写真、キーワードのみを表示し、伝えたいことは言葉で説明する。

パソコンと大型モニターで数十万円かかりますが、その分ペーパーレス化で経費を削減できると思います。
SDGsと言いながら、会議資料や町内報などで大量の紙を使っていることに違和感はありませんか。SDGsは手元、足元から始めるものです。

■比布町議会では、令和2年3月12日に議会改革特別委員会を設置し、町民に開かれた議会を目指し、調査・研究を行っています。
ペーパーレス化はデジタル社会への対応や持続可能な社会・経済活動の取り組みとして今後必須になると予想されます。

本議会でも視察やタブレット、大型モニターでのデモンストレーションを実施し、導入に向けて研究をしています。

電子端末の導入は、行政側でも資料の編集作業における省力化などのメリットがあることから、双方で協議を進め、導入を目指しています。

□照明のLED化などは進んでいますか。

また、議場のアコーデオンカーテンを開ければ日光が入り、照明と暖房はOFFにできるのではないのでしょうか。

■LED照明は、消費電力が少ないことから、省エネや環境保護の観点からも推奨されています。

現在、議場は蛍光灯を使用していますが、役場内や公共施設の照明の一部をLEDに移行するなど、省力化に努めています。複合庁舎建設に向け準備が進められることになりましたので、当面の更新は必要最小限になると考えています。また、季節や時間帯に応じ、議

場内のカーテンを開け、室内に太陽光を取り入れることで、照明や暖房の消費電力を抑えることは有効だと思えますので、検討していきたいと思えます。

□議員定数は適正ですか。条例改正をして減員しては。

■本町議会の議員定数については、議会改革特別委員会においてアンケート調査、町民世論、人口の減少などを考慮し平成25年11月に議員定数を11名から9名とする採決が行われ、その後の本議会において条例改正案が可決され、平成27年4月の統一地方選挙より議員定数が9名となりました。

現在、2常任委員会制となっており、これを維持していく場合は現在の定数9名から減らすことは難しいとの見解も多く、当面は現状維持との結論に達しました。

アンケートでいただいた貴重なご意見を今後の議会運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

教えて！議会のぎもん

Q 議会はいつ開かれるの？

A 比布町議会の「定例会」は3月・6月・9月・12月の年4回開かれます。また、定例会を待たず、緊急に議会を開く必要がある場合は「臨時会」を開くことができます。

みなさんも 議会を傍聴しませんか

第2回議会定例会は6月中旬に開会します。詳しい日程は無線放送等でお知らせします。
ぜひお越しください。

議案などの資料も用意しています！



委員会のactivities

活動

総務常任委員会

2月26・27日開催

AQ…委員からの質疑
…担当からの回答

税務住民課

《報告事項》

- 町税等の収納状況（1月末）
収入率20%の目標に対し、35%が徴収された。
- 《協議事項》
第1回議会定例会提出議案
◇令和5年度一般会計補正予算案
Q 普通徴収670万円が減額されているが、その要因は。
A 農業所得の減額によるもので、米価を上回る燃料費や肥料等の価格高騰のため。
- ◇令和6年度一般会計予算案

保健福祉課

《協議事項》

第1回議会定例会提出議案

- ◇比布町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
- ◇比布町保健推進員設置条例を廃止する条例案
- ◇比布町保健福祉サービス手数料条例の一部を改正する条例案
- ◇比布町介護保険条例の一部を改正する条例案
- ◇比布町子どもすこやか手当支給条例を廃止する条例案
- ◇令和5年度各会計補正予算案
- ◇令和6年度各会計予算案
- ◇その他
- くるみ保育園新園舎建設並びに中央ふれあい広場再整備事業に係る進捗状況
くるみ保育園新園舎建設 総事業費5億5,400万円。令和6年12月に新園舎引渡し後、現園舎解体を行い、令和7年4月に認定こども園を開所。（中央ふれあい広場再整備）令和6年度に工事着手、令和7年から使用開始。
- 町有住宅を活用した障害児通所支援事業所
公募は2事業者。選考の結果、令和6年4月1日より「サポートナビぴっぴ」が運営することに決定。

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
次年度に繰り越し、継続して支給事業を実施する。

教育課

《報告事項》

- ▽学校教育係
■義務教育学校「比布中央学校」行政視察
◇1市2町女性議会議員（1月29日）4名
- ◇愛媛県新居浜市議会（2月8日）2名
- 令和6年度児童生徒数と学級編制数（予定）
- 学校給食における栄養分析結果
- 学校評価の結果
- スクールバス乗車範囲の変更
- ▽文化振興係
■第76回優良公民館表彰（2月9日）
- 白寿大学運営方法の見直し
- 子ども会育成員連絡協議会事業
◇クリスマス会（12月9日）
参加者81名
- ◇スノーフェスティバル（1月20日）
参加者22名
- 令和6年比布町二十歳のつどい（1月7日）
参加者28名（男性12名、女性16名）
- 公民館事業「木工クラフト教室」（1月12日） 参加者20名



公民館事業「木工クラフト教室」

- ▽スポーツ振興係
■町民スキー、スノーボード教室（12月28日～30日）
参加者67名（小学生65名、大人2名）
- 第58回ぴっぴスキー場GS競技大会（2月4日）
参加者128名（幼児6名、小学生59名、中学生6名、一般57名）
- 第55回町民スキー大会（3月17日）
競技種目 大回転、ペアスキー
- 少年団、後期課程部活動等における全国大会出場（1月以降）
◇全国少年少女選抜レスリング選手権大会
- ◇全国中学校スキー大会（アルペン）
- ◇琵琶湖カップなどでしこサッカー大会
- ◇北東北小学生選抜インドア大会
- ◇U13ジャパンオープンレスリング選手権大会
- ◇日本少年野球春季全国大会
- ◇全国選抜少年剣道錬成大会
- ◇全国中学校選抜ソフトテニス大会（団体）

《協議事項》

■第1回議会定例会提出議案

◇比布町青少年会館条例を廃止する条例案

◇比布町放課後児童保育の実施に関する条例の一部を改正する条例案

◇比布町体育館等条例の一部を改正する条例案

令和6年4月1日からびっぷ球場の夜間照明を廃止する。

◇令和5年度一般会計補正予算案
◇令和6年度予算概要

《その他》

■スノーキャッスル必富
■教育委員会関係行事の経過と予定

《総務企画課》

《報告事項》

■第1回議会定例会提出議案
■令和6年度地方財政対策
■令和6年度各会計当初予算案

■地域公共交通

◇道北バスについて
◇地域公共交通活性化協議会について

■地方創生臨時交付金
◇新型コロナウイルス対応事業

◇物価高騰対応事業
◇びっぷ130年について

◇各種記念事業
◇町史4巻（平成史）の進捗状況

■その他
◇旧新町団地跡地の活用
◇地域おこし協力隊事業委託

Q 地域おこし協力隊の契約期間が終了した後はどうするのか。

A 契約期間である3年を経過した後は本人の意思によります。

◇ヴォレアス北海道連携事業
◇ふるさと応援大使（仮称）

町内出身のミュージシャンを応援大使に任命する。

《協議事項》

■第1回議会定例会提出議案
◇令和5年度一般会計補正予算案
道北バスの支援

Q 公共交通の維持を目的とした支援金を100%要請されているのか。

A コロナ禍中の赤字補填として、支援金を100%要請されています。

◇条例の改正案
◇第13次まちづくり計画基本構想案

◇令和6年度予算概要
■比布町複合庁舎建設基本構想の見直し

総務常任委員会

3月29日開催

《総務企画課他》

■第2回議会臨時会提出議案

◇専決した事件の報告 他4件

産業建設常任委員会

2月19・21日開催

農林課

《報告事項》

■令和6年度産米「生産の目安」
■びっぷいちご振興事業（5期目）の経過

《協議事項》

■第1回議会定例会提出議案
◇令和5年度一般会計補正予算案
◇令和5年度（補正）担い手確保・経営強化支援事業概要

◇令和6年度一般会計予算案

《報告事項》

■農地法及び基盤強化法による農用地集積状況

《協議事項》

■第1回議会定例会提出議案
◇令和6年度一般会計予算案

《報告事項》

■令和5年度各施設の利用状況
◇良佳プラザ遊湯びっぷ

◇びっぷスキー場

①リフト収入、輸送人員実績
②シーズン券販売実績

③ナイターイベント実施状況
■比布町商工業振興事業補助金

■地方創生臨時交付金事業

◇「2023比布町生活応援商品券」給付事業
商品券利用率98.78%（最終実績）

■ふるさと納税寄付金の状況

《協議事項》

■第1回議会定例会提出議案
◇令和5年度各会計補正予算案
◇令和6年度各会計予算案

《建設課》

■建設工事の発注及び進捗状況

《協議事項》

■第1回議会定例会提出議案
◇比布町営住宅管理条例の一部を改正する条例案

◇比布町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例案

◇令和5年度各会計補正予算案
◇令和6年度各会計予算案

産業建設常任委員会

3月29日開催

農林課他

《協議事項》

■第2回議会臨時会提出議案
◇令和5年度一般会計補正予算案

6年生が議会に提案

「比布町の良さを活かした町づくり」

3月14日、福祉会館大講堂にて比布中央学校6年生27名による「子ども議会」が開催され、「比布町の良さを活かした町づくり」をテーマに6班に分かれプレゼンテーションをしていただきました。

ことまで克明に調べ、元気よく堂々と発表していただきました。参加した児童の皆さん、引率していただきました工藤先生、加藤先生、本当にありがとうございました。
(佐藤良彦)



子ども議会提案内容

1 簡単に買える比布スイーツ

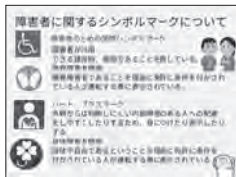
「ぴっぷりん」や「いちごアイス」、「ケーキ」などを自動販売機で販売することで、比布町の特産品を多くの人に知ってもらい、より気軽に手に取ってもらいたいという提案がありました。

2 宿泊施設を作ろう！

既存施設を無駄にせず、建設費を抑えることができ、スキー場などの観光地も近いことから、現在使用されていない蘭留小学校を宿泊施設として活用する提案がありました。

3 誰もが安全に過ごせる町づくり

障がいを持っている人や身体が不自由な人などが安全に生活することができるよう、パンフレットや缶バッジを作成し、シンボルマークや標識などをたくさんの人に理解してもらいたいという提案がありました。



4 町を綺麗にしよう！

比布町に住んでいる人が気持ち良く生活する

ことができ、観光客にも楽しんでもらえるよう、芝桜などの花やゴミ箱を設置して、町を綺麗にしようという提案がありました。

5 創り出せ！新しい観光スポット！

比布町の特産品である「いちご」をもっと知ってもらい、観光客に楽しんでほしいとの思いから、「いちごの花壇」や「いちごの馬車」、「写真スポット」、「いちごの花畑」の設置など、いちごを使った観光スポットの提案がありました。

6 ショップ（お土産・グッズ）

比布町の特産品や魅力を知ってもらうため、特産品を使った「いちご大福」などのお土産や比布町をイメージしたTシャツやアクリルキーホルダーなどのグッズの作成、販売の提案がありました。

7 守らなきゃ！比布の歴史

比布町の歴史を守るべく、郷土資料館で歴史ツアーを企画。さらに、歴史をより深く理解してもらうため比布中央学校3・4年生が展示品について解説している音声ガイドの提案がありました。

※ポスター案※



議会のうごき

2月

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1日 全員協議会 (役場、全議員) | 14日 子ども議会 (福祉会館、全議員) |
| 6日 議会と話そう① (蘭留地域センター、全議員) | 21日 大雪消防組合議会定例会 (美瑛町、組合議員) |
| 14日 議会と話そう② (図書館視聴覚室、全議員) | 23日 今津ひろふみ北海道議会議員道政報告会 (美瑛町、議長) |
| 19日 産業建設常任委員会 (役場、委員・議長)
上川町村議会議長会定期総会 (旭川市、議長) | 26日 株式会社七宝表敬訪問 ~ 27日 (香川県、議長) |
| 21日 産業建設常任委員会 (役場、委員・議長) | 29日 比布町農業協同組合通常総会 (福祉会館、議長) |
| 26日 総務常任委員会 ~ 27日 (役場、委員・議長) | 総務常任委員会 (役場、議長、委員) |
| 29日 議会運営委員会 (役場、委員・議長) | 産業建設常任委員会 (役場、議長、委員) |
| | 議会運営委員会 (役場、議長、委員) |
| | 第2回議会臨時会 (役場、全議員) |

3月

- 1日 大雪浄化組合議会定例会
愛別町外3町塵芥処理組合議会定例会
上川中部福祉事務組合議会定例会 (当麻町、組合議員)
- 5日 第1回議会定例会 ~ 8日 (役場、全議員)
- 6日 令和6年度予算特別委員会 ~ 7日 (役場、委員・議長)
- 7日 議会広報特別委員会 (役場、委員)
- 8日 議会運営委員会 (役場、委員・議長)
議会改革特別委員会 (役場、委員・議長)

4月

- 1日 上川中央部議会議長会監査 (役場、議長)
- 5日 比布中央学校入学式・進級式 (学校、全議員)
- 6日 東国幹衆議院議員国政報告会 (旭川市、議長)
- 9日 議会広報特別委員会 (役場、委員)
上川町長当選祝い (上川町、議長)
- 18日 議会広報特別委員会 (役場、正副委員長)

編集後記

今年で比布町は130年の節目を迎えました。この地に入植された方々の苦勞を思うと計り知れないものがあり、改めて敬意と感謝を表したいと思います。

記念事業として、本町の応援大使であります水森かおりさんのコンサートやNHK公開ラジオ番組「真打競演」、各スポーツ大会や文化イベントが予定されています。これからの楽しみですね。

また、町議会主催の「議会と話そう」では、出席者の皆様から熱い想いをお聞かせいただき、ありがとうございます。本年度より始まる「第13次まちづく

り計画」に活かしてまいります。

議会広報特別委員会では、町民のお役に立つ広報紙づくりを目指しています。そのためにもご意見などをお寄せください。

今後も議会の様子がわかる、読みやすい紙面を心掛け、改善を積み重ねていきますので、ご愛読をよろしく願います。

(谷口雅浩)



びっぶ130年記念
ロゴマーク